

学校だより

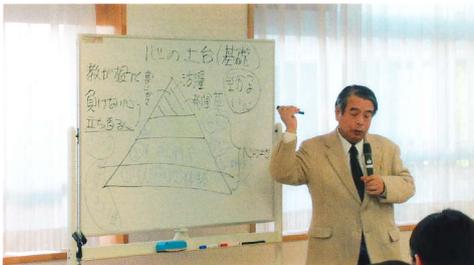


みなみたなか

平成25年2月28日
練馬区立南田中小学校
校長 梶谷 雅弘

子どもの心の土台づくり(菅野 純 先生の講演より)

校長 梶谷 雅弘



9日(土)の道徳授業地区公開講座には、お忙しい中、保護者・地域の皆様にお越しを頂きまして有り難うございました。

講演会では、早稲田大学教授 菅野 純 先生より、「子どもの心の土台づくり」についてご講演を戴き、出席者一同深い感銘を受けました。

以下、講演内容をお知らせいたします。

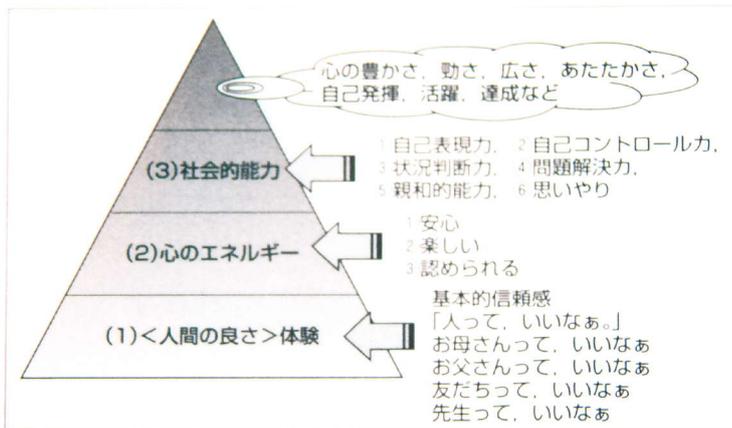


図1：心の土台

「いじめ予防と対策Q&A73」 菅野 純 編著 P61「図1」より

能力的には、非常に高い能力 をもっていないながら、何かしようとする自信がなくなって力を発揮できない人がいます。様々な力を発揮するには、心の土台が欠かせないものです。基本的信頼感を基盤とした(人間のよさ体験)を沢山経験していることが必要です。次の第二の土台となるのが、・安心・楽しい・認められる体験を積み重ねることにより得られる(心のエネルギー)の充足です。プラスの変身体験をどれだけ経験できるかにかかっています。大人は、子どもの気付いていないプラスの変身体験を指摘してあげることが大切です。子どもが社会の中で生きていくために必要な年齢相応の社会的能

力が身に付くことにより、心の土台はより柔軟な対応力を持つこととなります。期待される行動が出来ない児童には、そうせざるを得ない何かがあるのではないかとその児童に寄り添った児童理解が何より大切になってきます。家庭や学級・学校でも、心の土台が子どもの心にしっかりと形成されるよう支援していきましょう。そして、大人が、今一度、言動を振り返ってみましょう。

「仁徳」の額を寄贈していただきました。



「仁徳」の額を寄贈して下さった蓮見 勲様

14日(木)、本校の元学校評議員で開校30周年実行委員長をお勤めいただきました蓮見 勲 様から、「仁徳」の額を寄贈していただきました。

昨年9月の学校便りをお読みにになり、

『仁・愛』という言葉に感銘し、彫り始めました。

南田中小学校が、さらに、思いやりにあふれた学校になって欲しいと願っています。」

と、お話しくさしました。早速、18日(月)の全校朝会で児童にも紹介し、地域の皆様が南田中小学校の児童を応援してくださっていることを伝えました。保護者・地域の皆さんのお気持ちを忘れずに、一日一日を大切に元気いっぱい過ごして欲しいと願っています。